



# みすずかる

須坂小学校学校だより

TEL : 026-245-0071

NO. 7

令和4.1.28発行

## 「まん延防止等重点措置」に伴う 分散教室の対応について

1月27日より県内全域に「まん延防止等重点措置」が適用されました。それに伴い長野県の新型コロナウイルス感染症感染警戒レベルも全県6に引き上げとなりました。この非常事態に即し、須坂市内小中学校支援学校は、1月31日～2月18日より、分散登校・分散教室等の措置を講じることになりました。

本校では、分散教室により、この期間を対応していくこととしました。既に、概要については、1月26日の通知でお知らせしましたが、31日からの詳細についてお知らせいたします。

### 日課表

時 間	A 日 課	B 日 課	時 間
8 : 30 ~ 8 : 35	朝の会	朝の会	8 : 30 ~ 8 : 35
8 : 35 ~ 8 : 40	準備・移動	準備・移動	8 : 35 ~ 8 : 40
8 : 40 ~ 9 : 25	1校時	1校時	8 : 40 ~ 9 : 25
9 : 25 ~ 9 : 35	トイレ・移動	トイレ・移動	9 : 25 ~ 9 : 35
9 : 35 ~ 10 : 20	2校時	2校時	9 : 35 ~ 10 : 20
10 : 20 ~ 10 : 30	トイレ・移動	トイレ・移動	10 : 20 ~ 10 : 30
10 : 30 ~ 11 : 15	3校時	3校時	10 : 30 ~ 11 : 15
11 : 15 ~ 11 : 25	トイレ・移動	トイレ・移動	11 : 15 ~ 11 : 25
11 : 25 ~ 12 : 10	4校時	4校時	11 : 25 ~ 12 : 10
12 : 10 ~ 13 : 10	給食	リラックス時間	12 : 10 ~ 12 : 30
13 : 10 ~ 13 : 25	清掃	給食	12 : 30 ~ 13 : 30
13 : 25 ~ 13 : 45	リラックス時間	清掃	13 : 30 ~ 13 : 45
13 : 45 ~ 14 : 30	5校時	5校時	13 : 45 ~ 14 : 30
14 : 30 ~ 14 : 45	ふれあいの時間	ふれあいの時間	14 : 30 ~ 14 : 45

- 全校5時間授業の日課で生活をします。
- 1年・2年・4年については、2グループに分け、二つの教室に分かれて学習します。3年・5年は、「学校の新しい生活様式」に従って、教室環境を整備して学習します。6年は広さのある視聴覚室に教室環境を整備して学習します。
- トイレ休憩の時間の密をさけるため、授業と授業の間に10分の休息時間をとります。
- 給食時間は、感染症予防を最大限行うことを考え、5年松組はA日課、5年竹組はB日課、2年の1グループはA日課、2グループはB日課というように、時間をずらして給食をいただきます。
- 授業の実施方法は、以下の通りで進めていきます。
  - ・通常通り担任が進める授業
  - ・2教室でリモートによる同時授業（基本2教室ともに職員がいます）
  - ・学級児童を2グループに分けて、1グループを体育、2グループを音楽というように教科を分散して行う授業
  - ・学級児童を2グループに分けて、1グループを担当等による通常授業、2グループを自習課題に取り組む授業
 ＊学年の状況に応じて、一つのやり方あるいは組み合わせて実施します。
- 1日をゆったりと振りかえられる時間をもてるように、5時間目の終わりにふれあいの時間を設定します。リモート授業などで、児童が十分に学級担任と係われなかった場合についても配慮できるようにします。
- 下校時の三密を回避するため、学年ごとに時間をずらして下校します。

1年	14 : 50 ~ 15 : 00の間に下校	4年	15 : 10 ~ 15 : 20の間に下校
2年	14 : 50 ~ 15 : 00の間に下校	5年	15 : 20 ~ 15 : 30の間に下校
3年	15 : 00 ~ 15 : 10の間に下校	6年	15 : 30 ~ 15 : 40の間に下校

※ご理解ご協力の程よろしく申し上げます。

## 春畑セロリさんと交流 12月22日

須坂支援学校の校歌を作詞作曲した春畑セロリさんが、感染症レベルが下がったときに合わせ、3年生の時に交流した5年生と、再会交流できることとなりました。当日はクラリネット奏者の高井洋子さんも同行され、セロリさんと高井さんの素敵な二重奏やセッションを披露いただきました。5年生にとっては、6年生から鼓笛を引き継いだけかりでしたので、クラリネットを演奏する高井さんの姿を真剣に見つめて鑑賞していました。鑑賞後、お二人に、「クラリネットを吹くコツを教えてください」「早いテンポで弾くコツを知りたいです」とこれから鼓笛をやるぞという気持ちが伝わる質問が多く出ました。



## 3学期始業式 1月7日

3学期スタートは、感染症レベル4となり、全校で参集せず、中継放送で実施しました。

学校長の講話では、まとめの3学期、一番いい姿をみせられるよう、精一杯取り組みましょうと全校児童に向けて語りました。また、6年生には、卒業に向けて今の仲間を大切にしてくださいと、5年生は6年生の姿を見て最高学年の準備をすることについても伝えました。

3学期は1年の成長を振りかえると共に、進級への気持ちを高める大事な時期です。コロナ禍の中ではありますが、できることを考えて、1日1日を大切に過ごしていきたいと思えます。



## 楽しい雪遊び

雪が積もり、前庭の築山で、そり遊びができるようになりました。1年生は、一人一台のそりを抱え楽しくすべっています。校庭には支援学校の生徒が作ったそりコースがあり、そのコースも使っています。

雪がたくさん積もった日の翌日は高学年でも雪遊びをする姿が見られました。今も校庭の真ん中にその時遊んだ大きな雪玉が残っています。

完成した雪だるまをみると、驚くことがありました。以前は雪だるまと言えば、二段重ねのものでした。ところが今の子どもたちの雪だるまは、三段重ねです。時代が変わると雪だるまの形までかわるんですね。



この冬は、しんと雪の降る日が多く、朝から雪かきに精を出す日々が続いています。本校通学路の雪を片付けていただいている地域の皆様には心より感謝申し上げます。

朝起きて積もっている雪を見ると「もう雪はいいよ」と思う大人の方が多くいらっしゃると思います。学校では、「やったあ、今日も雪遊びができるぞ」とはりきって学校へ登校する子どもたちの姿に出会えます。黙々と雪かきをしている職員にとっては、その姿に元気チャージを補給してもらっています。

1月の今年一番雪が積もった朝、登校時間が迫ってきてもなお、校門ロータリーの雪がまだ残っていました。「子どもたちが登校してきちゃうなあ」と思いながら、ひたすらかいていた先に一人の高学年児童が雪かきを持ち、雪をかき始める姿が見えました。その姿が一人二人と徐々に増え、そこからあっという間に雪が片付きました。

雪を楽しみにしている子どもの姿にもたくさんの元気をもらえますが、先生の様子をみて自分のできることを始める子どもの姿に、頑張る勇気と心強さをもらえました。

コロナ禍の中、苦しいこと耐えなくてはいけないことが多くあると思います。この時を乗り越えられるよう心よりお祈り申し上げます。

<お願い>

- 「まん延防止等重点措置」となり、より一層予防に努めることとなります。登下校のマスク着用について、ご家庭におかれましても、お子さんに声をかけていただいたり、つけ忘れないよう用意していただいたりご配慮いただきますようお願いいたします。子どもたちにとって制限された生活を過ごすことは大変ですが、どうかご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。
- 3週間の分散教室期間となります。ご不明な点、ご心配なこと等がありましたら、須坂小学校【245-0071】までご連絡ください。